

第53回 立命館宇治土曜市民講座

VR(ヴァーチャルリアリティ)ってなに！？ ～VR入門編～

最近よく新聞やメディアでも耳にする「VR(ヴァーチャルリアリティ)」。
様々な分野でこのVRの技術が用いられ、実際はそこにはいないのにいるかのような体験ができる「仮想現実」の世界があらゆる場面で広がっています。

この市民講座では、VR研究の分野で世界的に活躍されている立命館大学映像学部大島登志一教授をお迎えし、VRの定義や仕組みを入門編としてわかりやすく説明し、実際に参加者の皆さまにもVR体験をおこなっていただく予定です。

講師 大島 登志一 氏 (立命館大学 映像学部教授)

<プロフィール>

北海道帯広市出身。筑波大学大学院博士課程工学研究科(電子・情報工学専攻)修了。工学博士。キヤノン株式会社に入社後人工現実感・複合現実感技術の研究に従事し、立命館大学情報理工学部教授を経て現職。プログラミングや映像テクノロジー関連の授業の他、モーションキャプチャや特殊撮影機材を活用した授業を企業との連携で実施。ゼミでの研究教育活動では、フランスなど積極的に海外の学会に出展している。

日 時:2018年5月26日(土)

14時～15時30分

場 所:本校A棟1階 多目的室

- ◆講座終了後、希望される方にはキャンパス見学も行います。
- ◆本校には駐車場のスペースがなく、また近隣への駐車はできませんので、お越しの際には公共交通機関を御利用ください。

主催 立命館宇治中学校・高等学校 同 教育後援会

